

全国後期高齢者医療広域連合協議会 平成30年度広域連合長会議 会議要旨

日時：平成30年6月6日（水） 15：00～15：45

場所：都市センターホテル 5階「オリオン」

(15：00 開会)

1 開会

2 会長挨拶及び情勢報告

- 我々医療保険の現場を担う者としては、議論へ参画し、現場の声を届ける責務があると考えている。その手段として、本協議会が行っている毎年の要望活動は、極めて重要な役割を担っていると認識している。皆様の今後より一層のお力添えをお願いする。時間に限りはあるが、厚労省との意見交換の場を設けているので、活発な議論をお願いしたい。
- 情勢報告：「後期高齢者医療の情勢について」、資料にて説明

3 議事

- (1) 平成29年度全国後期高齢者医療広域連合協議会事業報告
 - ・質疑なし、承認
- (2) 平成29年度全国後期高齢者医療広域連合協議会決算
 - ・質疑なし、承認
- (3) 平成30年度全国後期高齢者医療広域連合協議会事業計画（案）
 - ・質疑なし、原案のとおり承認
- (4) 平成30年度全国後期高齢者医療広域連合協議会予算（案）
 - ・質疑なし、原案のとおり承認
- (5) 要望書（案）について
 - ・質疑なし、原案のとおり承認

4 来賓紹介及び挨拶

・紹介：鈴木保険局長、泉高齢者医療課長

・挨拶：鈴木保険局長

- 一昨年末、保険料の算定方法について、システムに誤りがあり、それについて公表を行い、多大なるご迷惑をおかけした。今後、同じことがないように再発防止に努めていく。31年度に向けて、標準システムの改修を行い、税制改正要望を行うべく、準備を進めている。
- 後期高齢者医療制度については、高額療養費制度や保険料軽減特例の段階的な見直しを行っている。高額療養費制度の見直しについては、外来年間合算制度の導入、新たに設けられる現役並み所得1・2区分の方への限度額適応認定証の交付など事務を改めている。
- 保険者インセンティブやフレイル対策など保健事業をさらに力に入れていく。
- 今後も、高齢者医療制度の発展のため、広域連合の方々と力を合わせ、制度の安定化を進めていきたい。

5 要望書手交

- ・横尾会長から鈴木保険局長へ手交

6 厚生労働省と意見交換

【質疑①】

質 疑	<p>・制度の根幹である高齢者が必要な医療を受ける機会の確保という観点から現状維持に努めること。</p> <p>しかしながら、やむを得ず窓口負担の変更を実施する場合は被保険者に対し、十分な周知期間を設け、国による丁寧な説明を行うこと。</p> <p style="text-align: right;">(横尾広域連合長：佐賀県)</p>
回 答	<p>・関係の審議会も含め、色々と議論を賜っている。また、政府の全体の動きとしても、改革工程表の中に、位置付けられている。これから策定される骨太方針2018の中でも、何らかの位置付けがされると思っている。</p> <p>そうした中で、高齢者の方の負担能力をしっかりと実態把握し、無理な負担がかからないよう、取り組んでいくことが大切と思っている。</p> <p>方針等も決まっていないが、仮に実施することになったら、ご指摘いただいたことを踏まえ、国から丁寧な周知を実施したい。</p> <p style="text-align: right;">(鈴木保険局長)</p>

【質疑②】

質 疑	<p>・保険者インセンティブについて、国の今後の方向性を伺いたい。</p> <p style="text-align: right;">(北村広域連合長：静岡県)</p>
回 答	<p>・インセンティブ制度については、今年度は100億と拡大させていただいている。インセンティブの指標については、実態を踏まえた内容にすることが重要と考えており、広域連合の方と相談をしながら進めていきたい。また、予算についても相談をしたいと思っているが、今後は拡大よりも定着が優先と考えている。</p> <p style="text-align: right;">(泉高齢者医療課長)</p>

【質疑③】

質 疑	<p>・「あはき療養費」について、適切な指導や是正を常に求めていくということをお願いしたい。</p> <p style="text-align: right;">(横尾広域連合長：佐賀県)</p>
回 答	<p>・「あはき療養費」については、8割を広域連合の方で給付している。今回の受領委任制度のスタートにあたり、広域連合のご協力が必要と思っている。意見を伺いながら、共に力を尽くしていきたい。</p> <p style="text-align: right;">(泉高齢者医療課長)</p>

【 質 疑 ④ 】

質 疑	・ 国保が都道府県主体になったように安定した運営体制に移行するということも含めて運営体制について、将来的にどのように考え、検討しているのか (原田広域連合長：北海道)
回 答	・ 国保改革の実施状況を踏まえ、関係者に意見を伺いながら、検討していく課題と認識している。 そのほか、事務局の職員の方々の研修についても、できることをさせていただきたいと思っている。 (泉高齢者医療課長)

7 閉会 (15 : 45 会議終了)